

カトリック山手教会月報

やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地
☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>
第671号 2026年1月18日

新年のご挨拶

主任司祭 ミカエル鈴木 真



皆さん、新年明けましておめでとうございます。

昨年は聖年の教区指定巡礼地として、山手教会の聖堂に実にたくさんの方々をお迎えすることができました。その際に、本当に多くの方々にお働きいただきましたことに、心より御礼申し上げます。

昨年の12月28日（日）に、司教司式の閉幕のミサがささげられましたが、昨年1年間のさまざまなことが頭に浮かび、感慨深い思いでした。閉祭に歌われた聖歌「希望の巡礼者」も、昨年後半には少し飽きてきた思いでしたが（笑）、これが歌い納めだと思いと改めていい曲だなあ…と思ってしまいました。

よく「ミサ」は非日常の場、と言われます。ミサでいただいた、さまざまな恵みを、ミサの終わりに「日常」へと派遣されることで、多くの人々と分かち合いなさい…と言われているのですね。「聖年」も同じだと思います。

昨年たくさんの方々をお迎えした中で、こちらもいただいた恵みを、今年は、より多くの方々と分かち合えるような1年になれば、と思います。

本年もどうぞ、よろしく願いいたします。

新年のご挨拶

助任司祭 ヨセフ トラン・ヴァン・グエップ



山手教会の皆さま、新年おめでとうございます。

新しい1年の初めにあたり、主の恵みと平和が皆さまの上に豊かに注がれますよう心よりお祈り申し上げます。

過ぎた1年、さまざまな出来事の中で支え合い、信仰を分かち合ってくださった皆さまに深く感謝いたします。

今年も主に導かれ、希望と喜びをもって歩む共同体でありますように。皆さま一人ひとりの上に、神さまの祝福とご守護が常にありますよう、お祈りいたします。

※グエップ師からは、日本語で寄稿いただきました。（編集部）